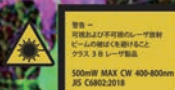


FLUOVIEW FV5000

共焦点レーザー走査型顕微鏡

Simply Powerful Imaging : Faster, Smarter, Clearer

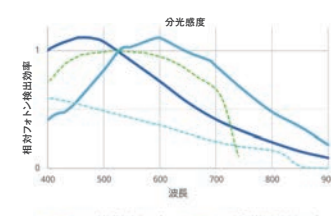
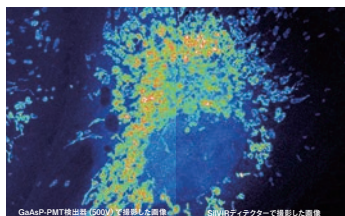
Tetbow 法で大脳皮質錐体細胞を7色標識し（子宮内正電トロポレーション法）、
SeeDB2 で透明化したマウス脳スライス
九州大学大学院医学研究院 藤本 聡志 先生、今井 猛 先生



革新的な検出器 SiLVIR ディテクター

革新的 SiLVIR ディテクターによる フォトンカウンティングで蛍光画像を定量化

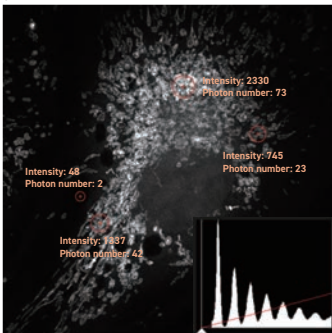
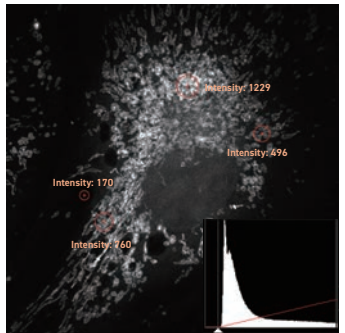
SiPM (Silicon Photomultiplier, シリコン光増倍器) と、エビデント独自の
高速信号プロセッシング技術; SiLVIR プロセッシングにより高S/N、
高感度で正確なフォトン数での画像取得を実現。



従来の GaAsP-PMT 検出器よりも、非常に低い
バックグラウンドノイズの画像を SiLVIR ディテクターで撮影

GaAsP 500V

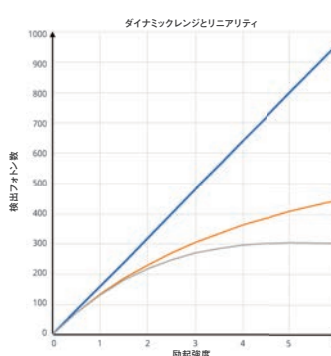
SiLVIR



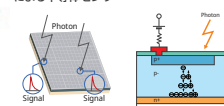
高 S/N、高感度で正確なフォトン数での画像取得を実現

HDR (ハイダイナミックレンジ) フォトンカウント技術で サチュレーションの少ないイメージング

従来のフォトンカウント技術では不可能であった、高輝度領域でもフォトンカウン
ティングを実現。また、格段に広いダイナミックレンジにより、輝度差の大きな蛍光
サンプルでも、微弱蛍光から明るい蛍光までサチュレーションなくレンジ範囲内で
画像取得が可能。

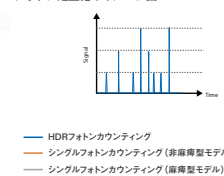


マルチピクセル化されたガイガーモードアパランシェフォトダイオード
による半導体センサー

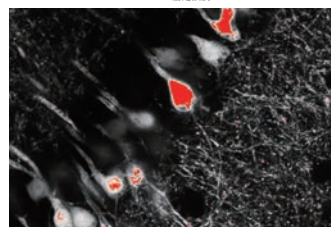


- ・高ダイナミックレンジ
- ・低ノイズ
- ・感度劣化が発生しない
- ・検出器間の感度差がほとんどない

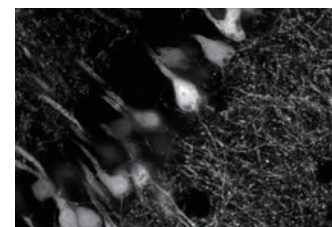
フォトン定量化のイメージ図



- ・応答パルスの高さは、検出されたフォトン数に対応する

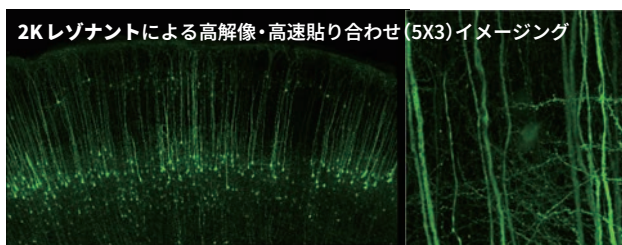


従来の GaAsP PMT の場合、暗い蛍光部分に検
出器の感度をあわせると、明るい部分がサチュ
レーションしがちであった。

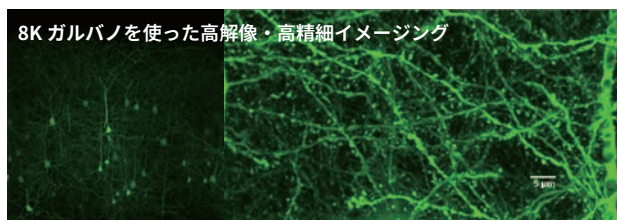


微弱蛍光から明るい蛍光までサチュレーシ
ョンなくレンジ内で画像取得が可能。暗い部分
はガンマ補正によって強調して表示が可能。

ハイブリッドスキャナーは 2K レゾナント、 8K ガルバノイメージングへとさらに進化



SeeDB2 で透明化したマウス脳スライス。子宮内正電トロポレーション法により大脳
皮質 2/3 層に導入した YPet を観察。
九州大学大学院医学研究院 藤本 聡志 先生、今井 猛 先生



Thy1-YFP-H トランスジェニックマウスの脳スライスを SeeDB2 で透明化。
九州大学大学院医学研究院 藤本 聡志 先生、今井 猛 先生

FV5000 共焦点性能を最大限に発揮する 革新的 高 NA・長作動 A Line 対物レンズ

25 倍シリコーンゲル浸対物レンズ

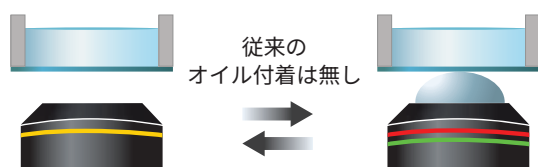
LUPLAPO25XS (NA0.85/WD2.0mm/シリコーンゲルパッド・シリコーンオイル・水)

シリコーンゲルパッドがイメージングワークフローを変革



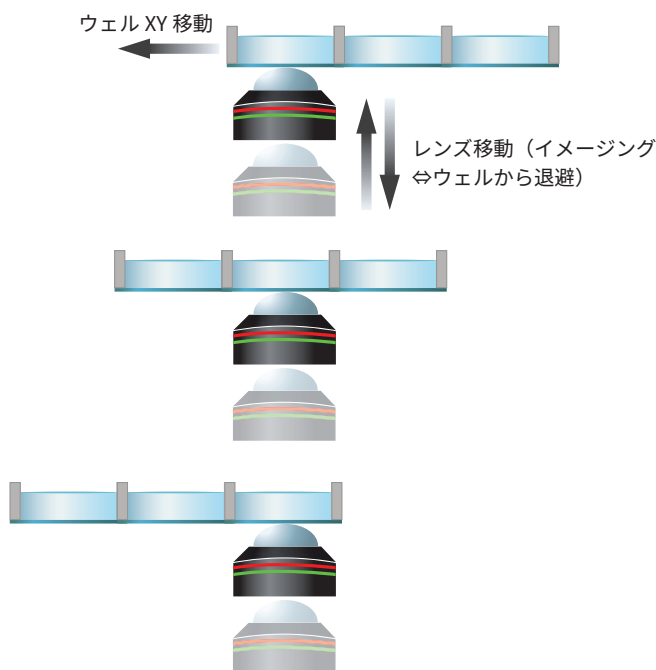
シリコーンゲルパッド

自動補正環と Z スキャンの自動連動により、
全 Z セクションにて補正環が最適な位置に
アジャスト。深部まで妥協なき高精細を実現



従来の
オイル付着は無し

低倍ドライ対物レンズと LUPLAPO25XS のシームレスな
レンズ切り替えにより、同一標本での「低倍での位置探
し ⇄ 高精細イメージング」の繰り返し観察が可能



各ウェルの XY 移動に応じてシリコーンゲルパッドは対
物レンズと一緒に繰り返し Z 移動（イメージング⇄ウェ
ルから退避）。ゲル浸のためウェル底にオイルが付着す
ることは無く、シンプルかつ効率的なウェルプレートイ
メージングを実現

25 倍オイル浸対物レンズ

LUPLAPO25XO
(NA1.0/WD1.0mm/ オイル)



透明化試薬“SeeDB”に最適な Index マッチングを実現、
透明化標本の共焦点イメージングで高いパフォーマンス
を発揮する高 NA 対物レンズ

16 倍マルチイメージョン対物レンズ

XLPLFLN16XW
(NA0.8/WD3.0mm/ 水・オイル)



広域なイメージョン Index (1.33-1.52) と可視域から赤
外域までの高い透過率を両立、*in vivo* から透明化サンプ
ルまで広視野で且つ深部・高精細なイメージングを実現

EvidentScientific.com

株式会社エビデント

〒192-0033 東京都八王子市高倉町67-4

EVIDENT

EVIDENT Customer Information Center

お客様相談センター 受付時間 平日 9:00 ~ 17:00

0120-58-0414 ※フリーダイヤルがご利用できない場合 03-6901-4200